

第1回『認知症アップデート研修』アンケート結果

参加総数: 36名

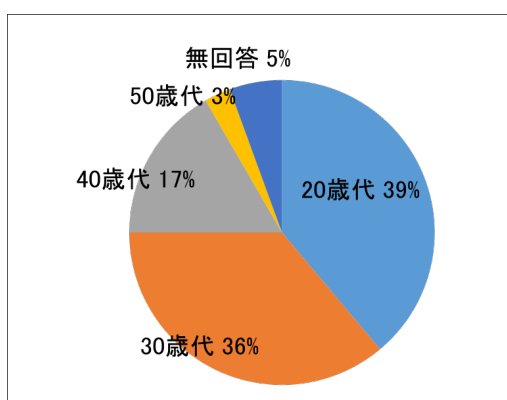
アンケート提出 36名(回収率:100%)

1. 属性について

所属県士会	宮崎県士会	36	性別	男性	15	認定OTの資格	有り	1
				女性	21			

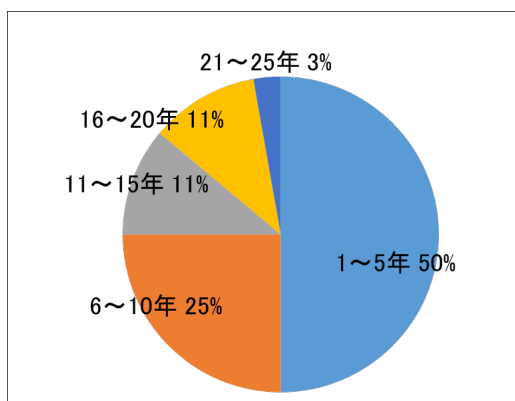
年齢:

	人数
20歳代	14
30歳代	13
40歳代	6
50歳代	1
無回答	2



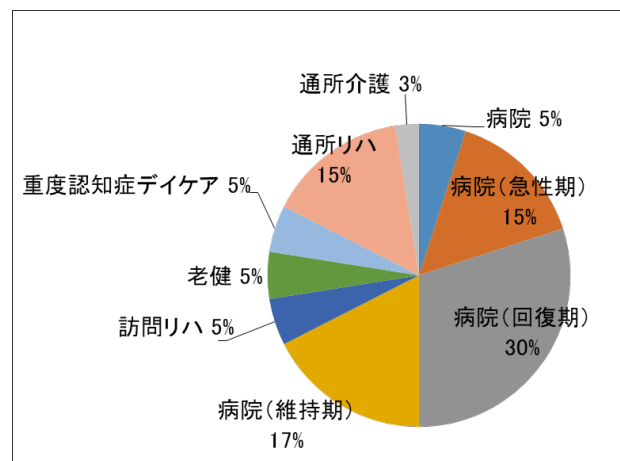
経験年数:

	人数
1～5年	18
6～10年	9
11～15年	4
16～20年	4
21～25年	1



施設区分(重複回答あり):

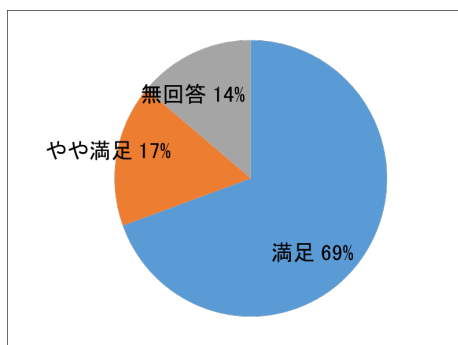
	人数		人数
病院	2	重度認知症デイケア	2
病院(急性期)	6	老健	2
病院(回復期)	12	特養	1
病院(維持期)	7	通所介護	1
訪問リハ	2	通所リハ	6



2. 研修について

1) 今回の研修内容について

	人数
満足	25
やや満足	6
無回答	5



2) アップデート研修に関する感想やご意見

- ・ 認知症リハビリの流れが理解しやすい勉強会でした。ありがとうございます。
- ・ 新旧の知識をバージョンアップできました。各先生方が、それぞれに自らの経験を活かした話をして頂き、非常にためになりました。
- ・ 日本はこれから超高齢化社会となっていく、これからも認知症の方と接する機会も増えていると考えられるので、今回のように学ぶ機会を増やしていただけたら良いと考える。
- ・ 1時間区切りだったので、休憩もあり、良かった。
- ・ 認知症の症状や接し方などで改めて勉強になりました。
- ・ 基本的な所を再度確認できました。もっとプロフェッショナルに患者様や家族へ対応しなければと思います。
- ・ 現在働いている病棟で BPSD の症状を呈する方に対して自分にできることがないのか悩んでいたためとても勉強になった。
- ・ 認知症の種別について、体系的に知っておくべきことが分かって、大変勉強になりました。学生時代に BPSD の世代ではなかったので、本日参加して良かったです。ありがとうございました。
- ・ 分かりやすい言葉での講義だったので理解しやすくてとても良かったです。講義を聞きながら担当する患者様のことを思い浮かべていました。早速実施してみたいと思います。
- ・ OT として専門職として、大事にしないといけない考え方を改めて学ぶ機会となりました。明日からまた、目の前の患者様の生活や思いに目を向けて頑張りたいと思います。
- ・ 幅広い内容でとても参考になりました。
- ・ 認知症とはどのようなものか、改めて認識することができ、どのような対応をするべきなのか学ぶことができた。明日から臨床で活かしていきたい。
- ・ BPSD についての正しい理解とアセスメントの大切さを再認識できました。エビデンスを持った発言ができるよう更に学んでいきたいと思います。
- ・ 改めて認知症の症状や原因などを学ぶことができ、また、対応などを気をつけていかなければならないと感じました。
- ・ 改めて認知症について勉強させていただきました。
- ・ ご家族に対する対応法などわかりやすかった。
- ・ 日常、漠然としていた理解に対し、改めて確認する場となりました。研修を通し、臨床の場で診断すべき言動に直面していても、知識の希薄さから流動的に対応してしまい、BPSD を悪化させてしまうケースもあったなど振り返りながら、自分自身の認知症の方に向き合うための考え方、理解、治療者としてのスキル etc. を更新する機会になったと思います。明日からの臨床の場で実践していくことを課題にして研鑽に努めたいと思います。
- ・ 認知症の背景や症状、対応の仕方などについて改めて学ぶことができました。今後も認知症について深く

学んでいき、ご家族への理解や地域でどうやって支援していけば良いかなど、OT として考えていながら臨床に活かしていきたいです。

- ・ 認知症の方に対する評価や対応方法について学べて良かった。ご家族のケアも大事だと分かったので、ご家族に対しても話を聞いたりしていきたい。
- ・ 1 年目なので最近まで大学で学んでいたことばかりでしたが改めて学ぶこともあり良い経験になりました。
- ・ 認知症症状を呈している方と関わるうえで、その方の環境因子など様々な側面からアプローチしていく大切さを学びました。
- ・ 周辺症状に関する事や、評価等も今後見直していけないと感じた。
- ・ 日常の忙しさの中で、ばくぜんととらえてしまっていた所があったが、改めて、知識としてえられる研修会になり良かった。明日からの仕事のアセスメントに役立てていこうと思う。
- ・ 認知症についていろいろ学ぶことができました。BPSD の対応の仕方や知識を身につけ、ケア会議など OT としての特色を生かして発言できるようにしていければと思います。
- ・ 日頃機能訓練ばかりに目が向いてしまっていたので、もっと OT の特色を生かした介入、他職種や家族との関わりをしていければと思いました。
- ・ 現在働いているところに認知症の方がいらっしゃいます。対応や介入に悩んでいたのも、今回の研修会で学んだ評価の活用や文献を活用していき、少しでも ADL 場面を改善していきたいです。
- ・ 身障分野での勤務の為、認知症について学ぶ機会が不足していたのでとても有意義な時間でした。学生時代に学んだ知識と変わっている点も多くあり再学習の必要性を強く感じました。既往に認知症がある方と接する機会もあるので、今日学んだ点を臨床で活かしていきたいと思いました。
- ・ 日頃自分の行っているケアのエビデンスやその他の大切な部分について振り返り、新たに知識を得る部分もありました。
- ・ 道本先生のお母さんの日記が印象的でした。他職種の方に説明するときの資料に使わせてもらおうと思います。
- ・ 具体的な症例の反応など勉強になりました。1 つの講義をもう少し長くしてもいいのかなと感じました。
- ・ 原因疾患、BPSD の背景をしっかりとアセスメントし介入していくことが大切と改めて感じました。地域での取り組みの可能性、認知症の方の気持ちを実際にきかせていただくことができ、とてもよい経験になりました。日々活かしていきたいと思います。
- ・ 昨年までデイサービスで 1 年半ほど勤務していました。1 年半のあいだに少しずつ認知機能・生活機能が衰えていった人や様々な人に出会い(利用者さん、スタッフ)、自分の心の健康を保ちながら、またそのような場で働けるよう知識を増やしたいと思い参加しました。
- ・ 認知症＝記憶障害という考え方の古さなど、最新の情報が得られて勉強になった。実際に認知症の方と接するときなどに、本日の内容を活かしていきたい。

3) 今後希望する認知症関連の研修企画(具体的テーマ) ※原文のまま

- ・ ディスカッション方式もしくは事例を通したグループワークなどを取り入れると、知識の共有化につながるのではと思いました。
- ・ 家族との関わり、地域生活へ向けて
- ・ 作業療法の訓練や activity で実際どうしているのかが気になりました。
- ・ 回復期病棟におき認知症の方へのアプローチ(多職種との関わり、退院に向けての)
- ・ 症例検討
- ・ 認知症アセスメントとマネジメントについて、より詳細なケース等が経験されている先生から解説が加わった

りするとより興味深いお話になると感じます。臨床にもすぐ参考になるでしょうか。

- ・ 個人的に最近困ることが多いのは、サルコペニアについて、家族はもちろん、デイサービス等の年配めなNs等、年上の方にご理解頂くこと、糖尿病との関連で留意することを生活に搬化していくこと、です。
- ・ 認知症の方に効果的なレクリエーション
- ・ 各期における介入の実際
- ・ 認知症における治療等の最前線
- ・ 認知症専門棟等における集団リハビリでの改善等の報告があれば聞いてみたいです。
- ・ 実際、症例の方への介入した内容が聞きたいです。
- ・ 認知症の方の治療に関わる機会が少ない為アセスメント～介入までの事例課題等があるとより分かりやすいかな・・・と思いました。
- ・ 認知症の方に効果的なインテリアなどありますか？
- ・ 宮崎における認知症の現状、など。